

W i l l ウィル

枚方市男女共生フロアだより 平成 28(2016)年6月発行

◆6月23日から6月29日は「男女共同参画週間」です◆

6月は「男女雇用機会均等月間」。そして、男女共同参画社会基本法の公布・施行日である1999年6月23日を踏まえて、毎年6月23日から29日までの1週間は男女共同参画週間。旧来の労働慣行や意識を変え、女性も男性も多様な暮らしや働き方が可能な社会を目指して、今年のキャッチフレーズは「意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。」となりました。

本市では、すべての市民が互いに人権を尊重し合い、責任を分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進するため、「第3次枚方市男女共同参画計画」を今年3月に策定しました。「女だから、男だから」という従来意識のカイカクには、みなさんとの協働が必要です。いっしょに進めましょう。

なお、男女共生フロア・ウィルでは、各種講座や講演会、映画会、相談事業、図書の貸出しなどを行っています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



● contents

- (1) ウィルコラム
- (2) 「スポーツから考える男女共同参画」柔道家・山口香さんの講演会へ！
- (3) 定例講座・イベントのご案内／男女共生フロア・ウィル女性のための相談案内ほか
- (4) 新着図書案内

「スポーツから考える男女共同参画」柔道家・山口香さんの講演会へ！

今年は、リオデジャネイロオリンピックが開催されます。オリンピックイヤーにちなんで、枚方市では男女共同参画週間事業として、6月18日（土）に女子柔道の先駆者である山口香さんをお招きし、「スポーツから考える男女共同参画～強くやさしい社会の実現に向けて～」をテーマにお話しいたします。

山口香さんは、1978年に日本で初めて開催された女子柔道大会「第1回全日本女子体重別選手権大会」に最年少で優勝し、以後10連覇された方です。また、1980年に初めて開催された女子柔道の世界選手権では、第3回大会（1984年）で日本女子として初の金メダルを獲得されたほか、第1回、第2回、第4回、第5回大会で銀メダルを獲得。さらに1988年のソウルオリンピックでは銅メダリストとなりました。

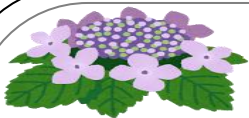
オリンピック競技としての柔道は、男子は1964年の東京オリンピックで競技に加わったのが最初ですが、女子は1988年のソウルオリンピックで公開競技として実施されたのが最初で、女子柔道が正式種目となったのは次の1992年バルセロナオリンピックからでした。

山口香さんの全盛期は1980年代、日本男子柔道全盛期の山下泰裕さんや斉藤仁さんと同じ時期です。山下さんや斉藤さんは、「柔道家」のイメージそのものの重量級選手でしたが、山口さんは一見普通の女の子がとて強くて、それは当時めずらしいことでした。

1990年ごろ人気を博した「YAWARA!」のモデルと言われている山口さんですが、現役時代は「女三四郎」と呼ばれていました。これは「姿三四郎」という柔道に邁進するキャラクターの「女性版」という意味合いで、当時は「女〇〇」という表現がよく見られました。逆に、活躍した女性の男性版という意味合いの「男〇〇」という表現は見たことがないですね。

近年、オリンピックに派遣される日本選手の数、女子のほうが男子を若干上回っており、メダル獲得などの成果においても、女子選手の活躍は目覚ましいものがあります。でも、役員や監督、コーチとなると圧倒的に男性が多く、女性が監督に就任したということで話題になるほどです。女子選手を指導する男性は多くいますが、男子選手を指導する女性は、まだ希少です。

第一線を経験した女性アスリートが増えてきているのですから、山口さんに続く有能な女性指導者の卵は多くおられるのではないのでしょうか。もちろん、男性も女性も、一流の競技者が一流の指導者になるとは限らないのですが、性別にかかわらず適性に合った指導者が次世代のアスリートを育成することで、世界を舞台とした活躍、そして2020年東京オリンピックでの活躍へとつながってほしいと思います。



ウィル・フェスタ2016

11月26日（土）・11月27日（日）

メセナひらかた会館

性別に関わりなく、誰もがいきいきと暮らせる社会（男女共同参画社会）をつくるためにフェスタに参加して、あなたの活動を発表してみませんか？

※詳細は、広報9月号または市HPでお知らせします！！

<ウィル・フェスタ実行委員会>

日 時：10月5日（水）午後2時～4時

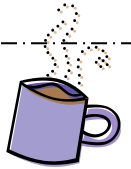
場 所：枚方市立メセナひらかた会館 第2会議室

内 容：全体イベントや、市民グループのイベントについての検討など。

募集方法：広報ひらかた9月号などで公募します。

■定例講座・イベントのご案内

シングルマザーのためのイベント



★七夕イベント&交流会★

6月25日(土) 午前10時~12時

★お気軽サロン★

7月23日(土) 午前10時~12時

子どもと一緒に七夕飾りを作りながら、楽しく交流
しましょう!

当日はひこぼしくんも遊びに来るよ!



毎日フル回転で、ストレスフルなあなたに。
仕事のこと、子どものことなど、ゆっくり
おしゃべりしませんか。

- ◆ファシリテーター 坂田恭子さん(ファミリーポートひらかた)
- ◆場 所 メセナひらかた会館 (6月)2階諸活動室 (7月)3階第2会議室
- ◆対 象 シングルマザーや、シングルマザーになるかもしれない人
- ◆申 込 先着15人 ウィルで受付中(電話可)
- ◆保 育 先着10人 6か月~小学2年生 要予約 無料



<新コーナー> ポン子のシネマ de ひとりごと

「ルーム」(Room) っていう映画を観たよ!
高校生の時に知らない男に拉致されて、「部屋」に監禁された状態
で男の子を出産した女性が、息子が5歳になった時に決死の覚悟
で脱出をはかる。肝を冷やすような脱出劇の末、無事保護され
自由と幸せを手に入れたと思っていた母子を待っていたものは…
性犯罪へのやり場のない怒りとテーマの「重さ」に、久々に余韻
が残った映画やったなあ(ポン子)
「ルーム」(Room) <2015年カナダ・アイルランド製作>

■男女共生フロア・ウィル 女性のための相談案内■

★ 法律相談 ★

法律上の問題に女性弁護士が相談に
応じます。
要予約。1回30分1人1回限り。
第2金曜・第3木曜・第4土曜日:
午後1時~4時
第1金曜日:午後5時~8時
(祝日除く)

★ 生き方相談 ★

女性のさまざまな悩みを受け止め、
自分自身の力で次へ進めるように
女性相談員がサポートします。
要予約。1回50分。
水曜日:午後1時~9時
(祝日は午後5時まで)
金曜日:午前10時~午後5時

★ 電話相談 ★

電話でも相談ができます。予約不要。
072-843-7860 (専用電話)
月曜日:午前10時~12時
午後1時~5時
木曜日:午後1時~4時
午後5時~9時
(祝日は午後1時~5時)



■配偶者や恋人からの暴力についての相談■

枚方市配偶者暴力相談支援センター「ひらかたDV相談室」

050-7102-3232 (専用電話) 平日 午前9時~午後5時30分

~「DVかもしれない」と思ったら、一人で悩まず相談してください~

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、親密なパートナーからの暴力のことです。「殴る」、「蹴る」
という身体的な暴力のほかに、大声でどなったり、無視したりというような精神的に追い詰める暴力も
あります。また、行動を監視する行為、性的な暴力もDVに含まれます。





書名	著者	出版社	内容
アクティブラーニングで学ぶジェンダー ～現代を生きるための12の実践	青野 篤子 [[ほか]	ミネルヴァ書房	おもちゃ、エイジング、精神疾患、デートDV、母娘関係、家事、結婚など、様々なテーマをとおしてジェンダーを考える。
いま、なぜ食の思想か ～豊食・飽食・崩食の時代	河上 睦子	社会評論社	飽食の時代において、食べ物と人間や自然との関係、食べることをめぐる家族や集団の役割の変化について考える。
老いた親とは離れなさい	坂岡 洋子	朝日新聞出版	一人で親の介護を抱え込み親子共倒れにならないために。親子が気持ちよく過ごすための選択肢を考える。
下層化する女性たち ～労働と家庭からの排除と貧困	小杉 礼子 宮本 みち子	勁草書房	子どもの貧困問題と表裏一体にある若い女性たちの貧困化の現実に関心をあてる。
近現代の女性史を考える ～戦争・家族・売買春	折井 美耶子	ドメス出版	戦争と女性、夫婦別姓、売買春問題などに関する論考とコラムを収録。
ケアのエキスパートたち ～看取りを支えるプロフェッショナル	上野 千鶴子	亜紀書房	在宅介護、看護、医療の先駆者たち 11 名と著者の対談。安心して老後を迎えられるヒントが詰まった本。
女性活躍後進国ニッポン	山田 昌弘	岩波書店(岩波ブックレット)	男女の性別役割意識の根深さが日本の経済停滞や少子化の原因となっていることを、データなどから示す。
戦争の記憶と女たちの反戦表現	長谷川 啓 岡野 幸江	ゆまに書房	戦時下から戦後、現代までの一人ひとりの人間の営み、抵抗や反戦の声を甦らせる。反戦女性文学論。
同性婚 ～私たち弁護士夫婦です	南 和行	祥伝社(祥伝社新書)	同性愛者である弁護士が、自身の経験や、同性愛者の葛藤や困難、憲法 24 条と同性婚について語る。
ドメスティック・バイオレンスと民間シェルター ～被害当事者支援の構築と展開	小川 真理子	世織書房	DV 被害当事者目線からの支援のために、民間シェルターの役割と今後の方向性をさぐる。
涙のあとは乾く	キャサリン・ジェーン・フィッシャー	講談社	横須賀で米兵にレイプされた女性のノンフィクション。米軍、日本警察、日米政府に一人で立ち向かう姿を綴る。
夫婦という病 ～夫を愛せない妻たち	岡田 尊司	河出書房新社	夫との暮らしが限界だと感じている妻、妻のいらだちや拒絶に苦しむ夫。新たな家族の姿とは。
ふたりで安心して最後まで暮らすための本 ～同性パートナーとのライフプランと法的書面	永易 至文	太郎治郎社エディタス	婚姻制度の外でも同性ふたりがパートナーシップを築き安心して暮らすために知っておきたい知識と情報。
暴力は絶対だめ!	アストリッド・リンドグレーン	岩波書店	『長くつ下のピッピ』の著者が子どものしつけに体罰は不要と訴えた、信念に満ちた提言。
モンローが死んだ日	小池 真理子	毎日新聞出版	夫を亡くし子どももない還暦前の鏡子。更年期障害を含めてとてつもなく長い孤独な魔の谷をいかに渡りきるか。
老前整理のセオリー	坂岡 洋子	NHK 出版(NHK出版新書)	老前整理は単なる片づけや整理の話ではなく、これからの人間関係やライフスタイルを考えること。

ウィルは女も男もいきいきと暮らせる社会づくりをめざす枚方市の拠点施設です

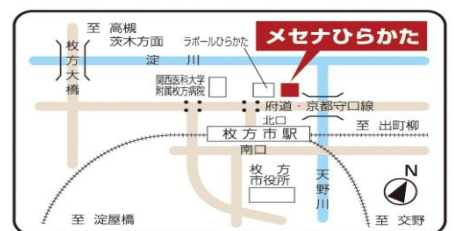
枚方市 男女共生フロア・ウィル

枚方市駅より徒歩約8分

〒573-1191 枚方市新町2-1-5 メセナひらかた会館3階

TEL 072-843-5636 FAX 072-843-5637

開室時間 平日 9:30～21:00 (火曜休室) 土日祝 9:30～17:00



【女性相談のご案内 お問い合わせ申し込みはウィルへ】

電話相談 (専用電話072-843-7860) 月曜日:10:00～12:00/13:00～17:00 木曜日:13:00～16:00/17:00～21:00

生き方相談(面談 要予約) 水曜日:13:00～21:00 金曜日:10:00～17:00

法律相談 (面談 要予約 1人1回限り) 第2金曜日・第3木曜日・第4土曜日:13:00～16:00 第1金曜日:17:00～20:00